

管太郎・管太郎構法・Tohoグラウト・Tohoレベラー



http://www.tohokenzai.co.jp
(積算価格：円)
2019年6月現在

コラボ商品

パイプ・継手

バルブ

計器計測

配管関連

排水・鋳鉄

ポンプ・ろ過機

タンク・給水装置

浄化槽・トイレ

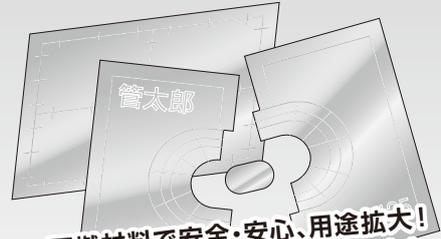
機械工具

付録

Toho スリーブ孔埋構法の革命児



管太郎



不燃材料で安全・安心、用途拡大！
セパレートタイプで施工がラク！
より速く、安く、正確なサイズに！

建物の配管貫通部モルタル埋め戻し構法に使用するアルミ箔複合製のパッド材。
防火区画貫通部に使用でき、配管囲りをスッキリ仕上げます。
一部関連法規による使用制限もありますので、所轄消防機関へご確認ください。

セパレートタイプ

- 管太郎は長方形の2分割。
- パイプ径はプレス線で曲げ位置を明示。
- パイプ径表示。

フリータイプ

- 剥離紙をはがし貼るだけ。
- スペース形状を選ばない。
- 便利なスケール表示。
- トータルコストの大幅削減。



規格表・価格表				
呼称	パイプ径	板サイズ	梱包枚数	価格
管太郎 S	20 / 25 / 32	200×200	100枚	400円/枚
管太郎 M	40 / 50 / 65	250×250	100枚	600円/枚
管太郎 L	80 / 100 / 125	300×300	100枚	750円/枚
管太郎 LL	150 / 200	350×350	100枚	1,000円/枚
管太郎フリー	200以上目盛り付	400×400	100枚	1,300円/枚
管太郎キング	特殊形状 目盛り無	490×470	100枚	1,450円/枚
管太郎デカ	特殊形状 目盛り無	900×1,000	10枚	5,300円/枚

Toho 配管貫通部埋め戻し

管太郎構法

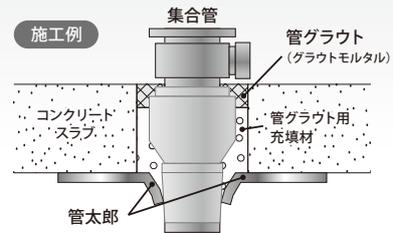
特許取得 構法

アルミ箔複合製のパッド材「管太郎」(国土交通大臣 不燃材料NM-2476認定)と 止水特殊 グラウトモルタル「管グラウト」を組合せた配管貫通部埋め戻しの新構法



管太郎構法の特徴

- 配管貫通部の埋め戻しと同時に埋め戻し部の止水に抜群の効果を発揮します。
- 埋め戻し工事の不備・欠陥を解決し、安定した品質を実現します。
- 埋め戻し工事後の塗布防水工程を省略でき、トータルコストを削減できます。
- 管グラウト用充填材(ロックウール)を併用することで、従来のモルタル充填構法に比べ 躯体コンクリートに伝わる振動を減らす効果があります(クッション効果)。



Toho プレミックスシリーズ

Tohoグラウト Tohoレベラー

バックごと手で揉みこむだけで、手や周囲を汚さずに各種モルタル材を作成できます。
必要な時に誰でもすぐに作成・施工が可能です。
少量での使用・補修・水道のない場所での施工などに最適です。



袋ごと揉むだけで できる！

Tohoプレミックスシリーズ施工要領

- ①セメント部を上にして持ちます。
- ②セメント部を強く握ってセメントを水溶液に押し出します。
- ③約1分間、揉み込むように混ぜ合わせます。
- ④バックの切り込み部をカットして押し出します。

規格表・価格表			
呼称		梱包数	設計価格
Tohoグラウト	既調合グラウトモルタル	20バック	1,200円/バック
Tohoレベラー	既調合セルフレベリング材	10バック	1,800円/バック